

編集後記

◎太陽の光が一段と強くなり、花の季節が近づいて参りました。5体に受ける春の感触は、何か人々の心をウキ立たせ、希望と活力を与えてくれるようです。

◎畜産地方だより、本月号の原稿が間に合いませんでしたので、心ならずも休ませていただきました、御了承下さい。地方の畜産団体等の動きを中心に是非この頁を続けて行きたいと考えておりますので、今後共御支援のほどお願いします。

◎畜産にとって、あわただしい転機の年であった35年度もいよいよ本月中で幕を閉じ、来年度はさらに新しい施策が次々に実施される飛躍の年となりそうです。畜産もいよいよ“本物”になってきましたが、本誌も県下唯一の畜産広報誌として、この意味でさらに広く御購読をお願いしたいと思います。新年度から新会員募集に一段と力を入れたいと計画しておりますので、会員の皆様方にも何かの機会に新会員入会を勧誘下さいますよう、この欄を借りてお願いいたします。